

おかげさまで35年。
これからのシェアも
よろしくをお願いします。



1983年、つまり35年前シェアの創立に集った、当時の若者たちは、私自身もそうでしたが、それぞれにささやかな途上国体験を持ち寄り、どうやって「南」と「北」のより公正で、対等で、人間らしいお付き合いや連帯の輪を作っていけるかを、考え求めています。

シェアの35年を導いてきた重要な理念は、間違いなく、1978年にアルマ・アタで生まれた、プライマリ・ヘルス・ケアの宣言でした。そして2015年から15年間、人類が共有することとなった「持続可能な開発目標」(SDGs)もまた、アルマ・アタからの滔々とした流れを受け継ぎ、更に複雑化した21世紀の現実に適した課題として取り組んで行こうとするものだ理解しています。

今でもそうですが、小さなグループでしかなかった、シェアという名の私たちが、曲がりなりにも、ここまで続けてこれたのは、多くの皆様からの励ましがあったからです。改めてそのことを、深い感謝の思いとともに、噛み締めています。

シェアが海外や国内で継続している、さまざまな地域住民を主役とする保健活動に対する、ご理解とご支援をこれからも引き続き賜るよう、皆様によりしくお願い申し上げます。

本田 徹

今年も[天の川募金]をお願いします。

送金方法	銀行振込	三菱UFJ銀行 春日町支店 店番号062 口座番号:普通預金 0866524 口座名:特定非営利活動法人シェア国際保健協力市民の会 代表理事 本田 徹
	郵便振替	口座番号: 00100-1-132730 口座名:特定非営利活動法人シェア国際保健協力市民の会
	クレジット決済	右URLの「寄付」の欄に金額を入力してください。 http://share.or.jp/share/donate/credit/

みなさまのご支援のおかげで、
35年間で世界の多くの厳しい境遇にある住民に寄り添い
健康改善の支援を行うことができました。
しかし、まだ予防可能な病気で亡くなる子どもや、
適切な医療を受けられずに苦しんでいる人がたくさんいます。
「誰ひとり取り残さない」世界をつくるために
シェアは活動を続けていきます。
これからもみなさまのご支援よろしくお願いします。

**1985
エチオピア**
飢餓被災民への
緊急支援

**1990~2015
タイ**
エイズ対策
地域保健

**1991~
日本**
在日外国人健康支援

**1992~
カンボジア**
エイズ対策
結核支援
地域保健
母子保健

**2002~
東ティモール**
学校保健
緊急支援
地域保健

**2005~2011
南アフリカ**
エイズ対策

**2011~2014
東日本大震災**
緊急・復興支援

その他、支援プロジェクト一覧

- 1991年 ピナトゥボ 医療支援
- 1994年 ルワンダ 緊急支援
- 1995年 阪神・淡路大震災 被災者支援
- 1996年 パレスチナ 支援
- 2004年 新潟県中越地震 被災者救援
- 2005~2007年 スマトラ沖地震 被災者支援